

# ふるさと納税寄付金活用事業のご報告

福井県では、ふるさとを想う皆様から寄せられた「ふるさと納税寄付金」を、ふるさとの未来を担う子どもたちの成長を応援する事業などに活用いたします。

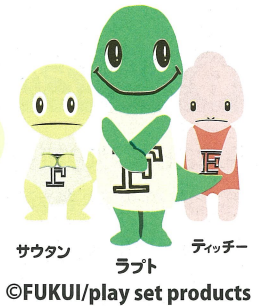
平成26年度  
実 施

## 平成25年1月から12月までに寄せられた寄付

区分	寄付金額	活用先
県分	11,110,000円	以下の事業で活用いたします。
市町分	16,302,780円	寄付先の市町で活用いたします。
計271件	27,412,780円	



今後とも  
「ふるさと福井」の  
応援をよろしく  
お願いします。



### ① 「里山里海湖」研究・活用推進事業

寄付金  
活用額 2,000千円



保育園や幼稚園の活動に、地域の環境団体が行う質の高い親子自然体験プログラムを導入します。また、小学校では、県外の小学校の親子と、校区の地域特性を活かしながら環境について学ぶ「里遊び」の交流を行い、幼少期からふるさとの環境を守る気持ちを育んでもらいます。

### ③ 和食教育推進事業

寄付金  
活用額 3,880千円



伝統の越前漆器を使った学校給食

福井県の優れた食文化を次の世代に伝えていくため、学校給食で和食を味わう機会を増やしていきます。食材には地元で採れた野菜を取り入れ、自分で育てた野菜を自ら食べる体験を進めます。

さらに、福井の伝統工芸の漆器や塗箸を学校給食に使う市町を応援したり、県内のすべての小学1年生に漆塗りの箸を配るなど、学校や家庭で「和膳」に親しむ活動を進めます。

### ② ふるさと交流による嶺南・嶺北一体化事業

寄付金  
活用額 3,230千円

平成26年度の舞鶴若狭自動車道(若狭さとうみハイウェイ)の全線開通により、嶺南と嶺北の間の移動時間が片道30分短縮されます。これを契機に、嶺北の小・中学生が遠足等で嶺南の歴史・風土を学んだり嶺南ならではの体験学習を行う機会を増やし、ふるさと福井への郷土愛を醸成します。



嶺南地域での体験学習の様子

### ④ 芸術教育推進事業

寄付金  
活用額 1,000千円

子どもたちの、音楽や美術など芸術面の感性を伸ばすため、小・中学校での弦楽器の演奏指導や高校弦楽部のレベルアップを図ります。また、越前和紙等を使った日本画の制作体験を小・中・高校の美術教育に導入し、形や色彩などの表現の技能を育成します。



※その他にも、「ふるさと教育推進事業」に1,000千円を活用させていただきます。